



男女共同参画事業

一般社団法人日本女性薬剤師会 研修講座



在宅医療でも活躍できる薬剤師を目指します!



平成28年度

薬剤師継続学習通信教育講座



認定薬剤師
になろう!!



2025年問題を目前に控え、処方箋調剤のみならず、地域包括ケアの中の在宅医療への参加、セルフメディケーションへつながる一般用医薬品の販売など薬剤師に対する期待には大変大きなものがあります。医療の進歩も早く、新しい治療法や薬が続々と出てきていますので、継続的な学習が必要です。

平成28年度版より、在宅医療を担う薬剤師へも配慮し、作成しました。離職者支援のための学習にも利用できます。

会員の皆さまが参加しやすく、学習しやすい上、多くの単位を毎年取得できる魅力ある講座です。取得した単位は、薬剤師認定制度認証機構(CPC)が定める『認定薬剤師』の申請に使用できます。



従来の学習に新シリーズを追加、さらに内容が充実します!!



新しいエビデンスに基づく治療法を学ぼう!

「治療の実際の解説」(専門医の立場から)

「疾患・疾病の症状の実際と看護」(看護の立場から)

シリーズ1 疾病と食育

シリーズ2 在宅で役立つ輸液キット製剤の知識

A5判で持ち歩きに便利
辞書としても活用できます!

男女共同参画事業

4月開講

平成28年度 薬剤師継続学習通信教育講座 1年間に8冊(発送月は目安)を学習

第1回	腎不全	腎移植・透析を含む	平成28年 4月
第2回	免疫抑制剤	免疫抑制剤の基礎知識	5月
第3回	肺がん	最近の治療	6月
第4回	下痢・便秘	原因と対策	7月
第5回	胃瘻、ストーマ	仕組みと対応	10月
第6回	難聴・耳鳴り	原因と治療、症状の克服方法	11月
第7回	小児感染症とワクチン	ワクチンが有効な小児感染症	12月
第8回	加齢に伴う身体の変化(1)	消化・吸収の変化にどう対応するか	平成29年 1月

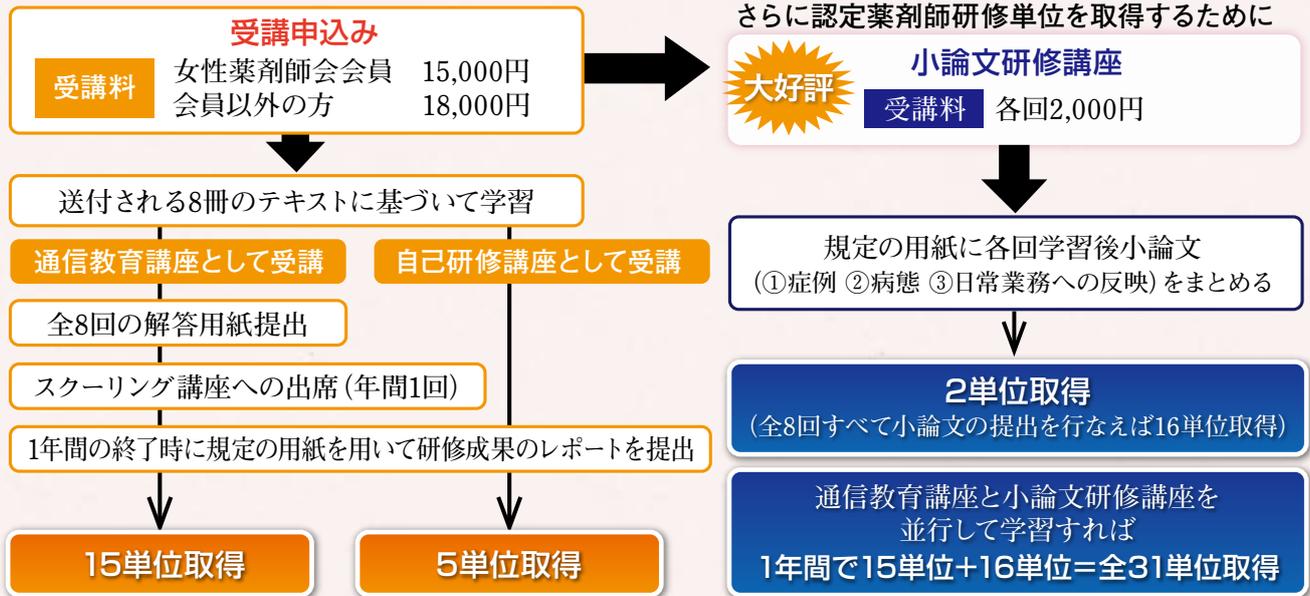
※8・9・2・3月は、スクーリング講座への出席と復習にあてる。
注)発送月は目安です。学習スケジュールは、予告なく変更することがあります。

裏面もご覧ください ➡

- 医学部・薬学部教授の監修によりテキストを作成!
- 「演習問題」の解答を添削してお返しする双方向性の学習形態!
- 日本女性薬剤師会認定薬剤師研修制度により「通信講座研修単位」15単位を毎年取得!
- さらに小論文研修講座の受講で各单元について2単位取得!(受講料別途)



受講申し込み～単位取得までの流れ



募集要項

- 募集対象者** 男女を問わず、全国の薬剤師
- 応募方法** 各都道府県女性薬剤師会または女性部会(別紙)
女性薬剤師会が組織化されていない県の方は、本部事務局へ
- 募集締切** ~平成28年3月末
- 受講料** 女性薬剤師会会員 15,000円 会員以外 18,000円

講座のシステム

- 受講期間** 平成28年4月～平成29年3月
- 学習内容**
- ①年間送付される8冊のテキストに基づいて学習
 - ②1冊学習後、演習問題(マークセンテンス法)に解答し郵送(添削後返送)
 - ③スクーリング講座への出席(年1回)※受講料別途
スクーリングが開催されない県や離島、僻地などの方は、事務局へご相談ください。
 - ④テキストによる学習終了後、研修成果のレポート提出
 - ⑤さらに单元ごとに小論文を書き、提出することで
2単位取得(受講料別途)全8回の提出で
2単位×8回→計16単位取得。
- 履修証明** ①～④の全課程をクリアすると「履修認定証」を交付

認定単位

薬剤師認定制度研修機構G16
(取得した単位は、認定薬剤師申請に使用できます。)

取得単位

通信教育講座	G16日本女性薬剤師会	15単位
自己研修講座	G16日本女性薬剤師会	5単位
小論文研修講座	G16日本女性薬剤師会	2単位
(各回受講料別途)		

後援

公益社団法人日本薬剤師会

お問い合わせ

一般社団法人日本女性薬剤師会 事務局
〒130-0012 東京都墨田区太平3-1-1 坂部ビル2階
TEL.03-3621-0489
FAX.03-3621-0521
E-mail: jwpa@khh.biglobe.ne.jp

